

# 「第28回大阪私立高等学校総合体育大会」 結果報告

団体戦惨敗の中・・・

## 田伏が孤軍奮闘の男子個人準優勝！

9月16日(日)に、「第28回大阪私立高等学校総合体育大会 弓道大会」が大阪城弓道場で行われました。この大会は、団体上位4校に入れば全国私学大会への出場権を獲得出来ます。各自8射で、団体は合計24射の総的中で順位を決定します。個人戦は、8射5中以上で予選通過、通過者で射詰により順位を決定します。

### ■団体戦は惨敗・・・ 全国大会出場ならず

団体は男女共まったくいいところなく惨敗しました。男子は、先日の「大阪総体」で団体3位に入るなど調子は上向きで、上位4校どころか、しっかり上位入賞を目指していただけに、今回の不甲斐ない結果は残念を通り越して、呆れてしまいます。正直、「これが新人戦でなくて良かったあ」と言うのが本音です。女子は逆に、「大阪総体」で悔しい思いをしたので、今回の大会に掛ける思いは強かったはずですが、ダメでした。また、一からやり直しです。



### ■個人戦は、田伏が頑張りました！

個人戦の予選は、団体戦の各自の的中がそのまま個人予選の的中となります。団体戦がまったくダメだった本校は、当然個人の的中もさっぱりで、決勝射詰に残ったのは、男子の田伏一人だけでした。「このままでは帰れない」という顧問の気持ちに答えるかのように、田伏は射詰1本目を見事に的中、2, 3本目も的中しました。この時点で浪速高校の選手との一騎打ちとなりました。勝負の4本目はお互い外してしまいました。5本目からは八寸的中になり、田伏が惜しくも外し、浪速高校の選手は見事的中して勝負あり。田伏の2位、準優勝が決まりました。優勝を逃したのは残念でしたが、学校全体の調子が悪い中、自分を見失わず、良く集中して頑張ったと思います。先日の「大阪総体」も個人4位に入賞するなど、やっと試合で実力を発揮できるようになりました。新人戦では、もっと“上”を目指して頑張してほしいと思います。



「“負ける”ことを恐れると、“勝つ”という意欲を失ってしまう」

次こそは“優勝”だ！！